



星祭 風情豊かに

▲うなりを上げるチェーンソーがアートを形作っていく

8月12日、吉井勇記念館隣の猪野々集会所前広場で、星祭の地域イベントが開催されました。

これは、吉井勇が初めて猪野々を訪れた旧暦の七夕に合わせ、毎年行われているものです。

当日は、昔ながらの七夕飾りとともに、^{たいまつ}松明や竹キャンドルが飾り付けられ、夕暮れの猪野々の景色を温かく彩りました。また、香北中学校吹奏楽部によるコンサートやそうめん流しなど、さまざまな催しが行われました。山の男たちが腕を競う『チェーンソーアート』では、みるみるうちに木材から像を削り出していく様子を目の当たりにし、訪れた人たちは感嘆の声を上げていました。

小中学生 猪野々の地を詠う

8月2日、吉井勇記念館隣の猪野々集会所で、短歌選手権 in 猪野々が開催されました。

これは、吉井勇記念館の開館15周年を記念して開催されたもので、市内の小中学校10校からそれぞれ3人1組が出場。子どもたちは猪野々の地を散策し、気に入った情景を短歌に詠みました。

最優秀賞に当たる吉井勇大賞に選ばれたのは、舟入小5年生の3人が詠んだ「バスをおり猪野々の景色目に入るあおい山川あの人見たか」。かつて吉井勇の心を癒やした猪野々の地で、出場した子どもたちは感性豊かな歌を披露してくれました。



▲自分たちが詠んだ短歌を発表する舟入小の3人

香美市体育協会 優秀賞

6月23日に行われた平成30年度香美市体育協会総会で、同協会に顕著な功績のあった山崎正臣さん(土佐山田町)に表彰状が贈られました。



山崎さんは、県立弓道場で開催された第66回四国弓道選手権大会の称号の部で見事優勝。この功績が認められ、優秀賞が贈られたものです。

山崎さんはこれまでも、国体や全日本弓道選手権大会などに出場し、すばらしい成績を残しています。

地域のかで子育て支援

7月30日、香美市役所で、香美市ファミリー・サポート・センターの開所式が行われました。

ファミリー・サポート・センターは、子育ての手助けをしてもらいたい親子と、子育てのお手伝いをしたい地域の方が会員登録をして、条件に合う会員同士をつなげる組織です。『NPO法人いなかみ』への委託により、8月1日から本格始動しました。



▲『NPO法人いなかみ』と援助会員の皆さん

さおか夏祭り

8月11日、佐岡コミュニティセンターで、さおか夏祭りが開催されました。これは、今年で45回目を迎える佐岡地区の夏祭りで、地域の人たちが模擬店を出し、夏の憩いの場として開催しているお祭りです。

当日は、バンド演奏やベリーダンス、お楽しみ抽選会、打ち上げ花火など、多くのイベントが行われました。開会のあいさつの後、餅拾いならぬ『お菓子拾い』と『おつまみ拾い』が行われ、ステージ前に集まった参加者は、目の前に放り投げられるお菓子やおつまみを、歓声を上げながら夢中で拾っていました。

地域の夏を彩る手作りの夏祭りは、今年もたくさんの笑顔が集まり、大いに盛り上がりました。



▲歓声が響いた恒例のお菓子拾い



繁藤地区大川祭り

8月12日、繁藤小・中学校グラウンドで、繁藤地区大川祭りが開催されました。これは、今年で123回目を迎える繁藤地区の夏祭りで、地元の人や里帰り中の家族連れなど、多くの来場者でにぎわいました。

当日は、会場を盛り上げるステージイベントのほか、餅投げやお楽しみ抽選会、打ち上げ花火など、たくさんの催しが行われました。

会場には、ビアガーデンや模擬店が出店され、訪れた人たちは思い思いに夏祭りを楽しんでいました。

活躍！香美市の少年剣道クラブ 青雲会と之善館が見事入賞

6月3日、県立青少年センターで行われた高知県道場少年剣道大会に養心館道場青雲会(土佐山田町)が出場し、小学生低学年団体の部で3位入賞。個人では、谷悠汰さん(6年生)と高橋漣さん(4年生)がベスト8に残る活躍を見せました。



▲青雲会の練習は、香長小で毎週月・水・金18時30分から

6月17日、県立室戸体育館で行われた第58回高知県武道室戸大会で、之善館(香北町)が3位に入賞しました。

18チームが出場した小学生低学年団体の部での入賞で、今後さらなる活躍が期待されます。



▲之善館の練習は、香北武道館で毎週月・水・金の18時から